



仁淀病院からお知らせ

言語療法室～ことばのリハビリテーション～



コミュニケーションをお手伝いします

私たちは「ことば」を使ってコミュニケーションを行います。

では、「ことば」がなくなるとどうなるでしょう？ 私たちは普段、無意識で「ことば」を使っているため、「ことば」の使えない状態…それを想像することは容易ではありません。そのくらい、「ことば」というものは、私たちの中に当たり前存在し、なくてはならないものになっているのです。

言語聴覚士は、そんな「ことば」を専門に扱っています。「ことば」を上手く使えるためのトレーニング、また、「ことば」が上手く使えなくても、人とコミュニケーションを図るにはどうすれば良いか、患者様やご家族と一緒に考えます。

言語障害…こんな症状でお悩みの方に

- ・脳梗塞などの後遺症による言語障害（失語症・構音障害）
- ・口腔の癌などの手術による言語障害
- ・呂律が回らないなどの発音の相談
- ・飲み込みにくい、むせるなどの症状の嚥下障害
- ・その他、吃音、聴覚障害など



ことばの発達

「ことばが遅い」、「何を言っているか分からない」など子どもさんのことばで気になることはありませんか？

ことばの遅れ以外でも、「落ち着きがない」、「友達と上手く遊べない」、「学校や幼稚園、保育園に行きたがらない」など、気になる行動がある場合も、ことばの遅れや学習の遅れを伴うことがあります。

子どもさんの発達のためには、できるだけ早く、適切な対応をすることが大切です。

言語療法室ではことばの発達相談や訓練も受け付けています。

まずは、小児科にご相談ください。



★言語療法を受けるには、医師の処方箋が必要です。

★完全予約制 毎週火・木曜日 9:00～17:30（最終16時30分）

<問い合わせ> 仁淀病院3階言語療法室 画 893-1551（内線278）

暴力は犯罪です！

11月12日(木)～25日(水)
は、「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間です。

女性に対する暴力は、性犯罪や売買春、ストーカーやセクシュアル・ハラスメントなど様々なものがあります。

中でも、DV(ドメスティック・バイオレンス)といわれる夫や恋人からの暴力は、女性を暴力で支配するもので、著しい人権侵害であり「犯罪」です。決して許されるものではありません。DVは、家庭の中や二人だけの間で起こることから周囲に気づかれにくく、暴力が次第にエスカレートする傾向があります。もし、あなたや周りのひとが、夫などからの暴力を受けているときには、一人で悩まずに、女性相談支援センターに相談してください。

▼女性相談支援センターの相談電話
画 8333-0783

月～金曜日 9時～22時
土・日・祝日 9時～20時
(年末年始は除きます)

▼最寄りの警察署では、身の危険を感じる等の急ぎの相談であれば、24時間いつでも受け付けています。

お知らせ

「高知矯正展」の開催

日時 10月31日(土)
～11月3日(祝)

10時～19時

場所 (ただし、11月3日(祝)は17時)
高知市秦南町1-4-8
イオンモール高知内
イオンホール

主催 高知刑務所
共催 高知少年鑑別所

開催内容

(1) 矯正資料コーナー
被収容者の文芸作品の展示
矯正教育の現状をVTR、パネル等で紹介

(2) 性格検査の体験コーナー
心理技官による性格検査の体験実施

(3) 刑務所作業製品の展示即売
社会復帰への願いを込めて、社会生活に必要な勤労精神の「かん養」と職業的技術及び知識習得のため、日々、作業に励んでいる受刑者が製作した作業製品を展示即売します。
なお、全国の刑事施設で製作している製品の中から、家具・漆器などの木工製品、エプロンなどの洋裁製品、バーベキューコンロなどの金属製品、紳士靴などの革製品その他多数の製品を出品する予定です。

問い合わせ

高知刑務所(代表)

画 866-5454

高知刑務所(作業担当直通)

画 866-5351